

知って納得！ペットフードの表示

～正しい表示の見方を理解してペットの健康と安全を守ろう～

発行：環境省自然環境局総務課動物愛護管理室

H P: <http://www.env.go.jp/nature/dobutsu/aigo/>

監修：大木富雄（公益社団法人日本愛玩動物協会 愛玩動物飼養管理士認定委員、日本ペットフード株式会社 顧問）

大島誠之助（倉敷芸術科学大学 客員教授、公益社団法人日本愛玩動物協会 理事）

大野和彦（ペットフード公正取引協議会 表示委員長）

左向敏紀（日本獣医生命科学大学 獣医保健看護学科 教授）

藤井立哉（一般社団法人ペットフード協会 技術委員長）

制作：社団法人日本科学飼料協会

発行日：平成23年2月（第一版）

編集・デザイン：株式会社ハル・プロデュースセンター

地球のいのち、つないでいこう



生物多様性



PET FOOD

知って納得！ペットフードの表示

正しい表示の見方を理解してペットの健康と安全を守ろう



● 2010年12月より、ペットフードの表示が義務化されました ●

『ペットフード安全法』により 犬・猫用ペットフードの 「5つの表示」が義務になりました!

1
名称
犬用か猫用か
わかるように表示

2
賞味期限
栄養価や
風味を保証できる
期限を表示

3
原材料名
添加物も含め
使用している原材料を
すべて表示

4
原産国名
製造された
国名を表示

5
**事業者名と
住所**
事業者の種別と名称
住所を表示

※事業者の種別には、製造業者、
輸入業者、販売業者があります。

●パッケージの表示を見てみよう!

- ① 名称
- ② 賞味期限
- ③ 原材料名
- ④ 原産国名
- ⑤ 事業者名・住所

「ペットフード安全法」に基づく表示

- 成犬用総合栄養食
- 内容量：3kg
- 与え方：成犬体重1kgあたり1日00gを目安として、1日の給与量を2回以上に分けて与えてください。
- 成分：粗たん白質18%以上、粗脂肪5%以上、粗繊維5%以下、粗灰分8%以下、水分12%以下

「ペットフード安全法」以外の表示

- 用途、与え方、内容量、成分の項目も「ペットフードの表示に関する公正競争規約」により表示されています。
- 用途
- 与え方
- 内容量
- 成分

●「ペットフード安全法」ってなあに?

以前アメリカで有害物質が入ったペットフードを食べてたくさんの犬や猫が亡くなった事件があったんだよ。そこで我が国は「ペットフードの安全を確保することが、動物愛護につながる」と考え、「愛がん動物用飼料の安全性の確保に関する法律」通称「ペットフード安全法」をつくったんだ。この法律では、有害物質が入ったフードの製造・輸入の禁止はもちろん、飼い主さんたちがペットフードを安心して購入できるようにパッケージの表示の義務づけなどを決めただよ。



●ペットフード安全法の対象になるものは?

栄養供給を目的とした犬用と猫用のペットフードで、お店などで包装され販売されているものすべてが対象です。用途で分類すると下記の3つ。目的にあったペットフードを選びましょう。

●主食●
総合栄養食

水とともに与えるだけでペットに必要な栄養素がまかなえる主食用フード

ドライフード、ウエットフード、ソフトドライ(半生)フードなど

●おやつ●
おやつ・スナック・間食

嗜好性が高く、おやつ、しつけのごほうびなどとして与えるフード

ジャーキー、煮干し、プリン、クッキー、ポーロ、ガムなど、形態はさまざま

●その他の目的食●
一般食(おかずタイプ)・副食

嗜好性が高く、食欲増進などを目的としたフード
缶詰やふりかけ、レトルトパウチなど

療法食

特定の疾病などに対して、食事療法のために使用されることを意図したフード
※獣医師の指導のもとに与えられるフード

サプリメント・栄養補助食

栄養素が不足した時、それを補うための栄養補助食
錠剤やカプセル、ゼリー状のものなど

※「総合栄養食」… ペットフード公正取引協議会の定める基準を満たしている製品に限られています。

●パッケージの表示は購入時にしっかり確認を!

ペットフードの表示には、「ペットフード安全法」で義務化された5項目はもちろん、それ以外にも大切な記載があります。それをしっかり確認して、購入しましょう。

- 犬用? 猫用? ———— ● 「名称」を確認
- 目的にあっている? ———— ● 「用途」を確認
- 賞味期限内に使いきれぬ? ———— ● 「賞味期限」「内容量+与え方」を確認
- 求める原材料が使われている? ———— ● 「原材料名」を確認



原材料については3・4ページ、与え方については5ページをチェック!

ペットフードには どんな原材料が使われているの？

●ペットフードのおもな原材料

ペットフードはどんな材料からできているのか、パッケージの「原材料名」欄を見よう。穀類や肉類、魚介類など、トップに書かれているのがメインになる原材料。続いて、その他の原材料、添加物名の順に記されているんだよ。

ペットも人間と同じように食べ物から、必要な栄養をとって、特にカラダを作るたんぱく質、皮膚や毛艶を保ちエネルギーを蓄える脂肪、カラダと頭を動かせる炭水化物が不可欠なんだ。これらの栄養を含む材料が多く使われているよ。



ペットに必要な栄養バランス —三大栄養素の比較—

人間と犬は、雑食性。猫は肉食性のため、必要な栄養の割合も異なり、平均的な食事に含まれる三大栄養素もグラフのように違ってきます。



●ペットフードに含まれるおもな添加物の役割

「原材料名」を見ると、ペットフードにも人間の食べ物と同じように、いろんな用途で添加物が入っているのがわかるよ。例えば、下記の3つのような働きを考えて添加されているんだ。

1. 栄養バランスを整える



丈夫で健康な体に!



「総合栄養食」には、犬や猫が生きていくうえで必要な栄養基準が定められていて、それを満たすため、栄養成分を整える**ビタミン**、**ミネラル**、**アミノ酸**などの成分がプラスされることが多いんだ。

2. フードの品質を保つ



ペットフードに有害な微生物が増殖すると食中毒を起こす原因に。それを防ぐ働きをするのが、しっとりとした質感を保つために使用される**保湿剤**(微生物の水分利用をさまたげる)や、微生物を繁殖しにくくするため製品のpHを酸性に調整する**pH調整剤**、微生物そのものの繁殖をさまたげる**保存料**などの添加物。

また、ドライフードに含まれる油脂は、空気中の酸素、光、熱などで酸化すると刺激的で不快な臭いを発し、食べると体調を壊すことも。その酸化する油脂の身代わりになって、無害な物質に分解されるのが**酸化防止剤**なんだよ。チーズのような乳製品タイプのペットフードでは、油脂と水分が均一に混ざり合うよう**乳化剤**が添加されることがあるんだ。

3. 美しく、おいしくする



缶詰やレトルトパウチなどのウェットフードで、しっとりした質感やゼリー状のとろみをつけるのに使われるのが**増粘安定剤**。肉や魚を主原料として使う缶詰やセミモイストフードでは、肉の鮮やかな色を保つのに**発色剤**が使われていることもあるんだよ。天然の原材料は、収穫時期によって色がばらつくことがあるから、見た目の色調を整えるために**着色料**が使われていることがあるんだ。また、ケーキのようなお菓子タイプのペットフードでは、ふっくらとした食感を保つために**膨張剤**が使われることもあるよ。



※「原材料名」表記では、「保存料」「酸化防止剤」「増粘安定剤」「甘味料」「発色料」「着色料」の6用途の添加物は、用途名と個別名両方の表記が義務付けられています。

ペットフードは 飼い主さんの管理も大切!

● 適したペットフードを与えて健康を守ろう

ペットフードを購入した後は、家庭での管理が大切。ペットの健康を考えて、与え方や量の調整はもちろん、ペットフードの品質を保つために保管にも気をつけてほしいな。

主食となるペットフードを大切に

基本は主食用の<総合栄養食>を与えよう

- 犬用・猫用をきちんと守ろう
- 年齢・月齢に合わせたフードを与えよう
- 健康状態に配慮して給与量も加減しよう
- パッケージ表示の給与量、給与方法を参考に、個々の体型や体調をみて量や与え方を決めよう



おやつとの与え方に気をつけよう

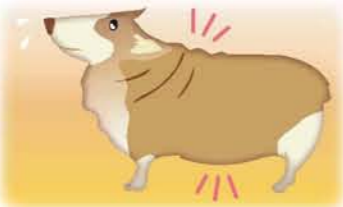
「間食」や「おかずタイプ」の主食使用はNG
(おやつ・スナック) (一般食・副食)

- 「間食」(おやつ・スナック)は、栄養が偏らないように1日の必要エネルギーの20%以内に。
- 「おかずタイプ」(一般食・副食)は、総合栄養食と共に与えるフード。その給与方法を守ろう。



! ペットの太りすぎに注意

重い体はペット自身の負担になり、多くの病気の原因になります。太ってきたと感じたら、ペットフードの量や与え方など、適正かどうか考えてみましょう。



× ペットが太ってしまった原因にはこんな例が...

- × 成犬になっても幼犬用フードを与え続けた。
- × 総合栄養食をあまり食べないので、おかずタイプをメインに与えていた。
- × おやつが大好きで、ついついあげ過ぎていた。
- × 「もっと食べたい」というそぶりをするので、おかわりさせていた。
- × 人間の食べ物を分け与えていた。

パッケージに書かれている給与量は、理想体重の維持に必要な食事量の目安です。増えた体重にあわせて食事量も増やしたらもっと太ってしまうので注意。食事量は体型の変化、日頃の運動量、体質などに合わせて調整をしましょう。また、空腹感を抑えるため、一日の食事量を数回に分けて与えたり、同じ量でもカロリーが低いタイプのペットフードを利用してもよいでしょう。

● 食器はいつもキレイに!



ペットフードを与える食器やスプーンなどの衛生面にも気をつけよう。フードの残りカスや水分は、微生物の繁殖場所になってしまうので、使い終わった食器やスプーンは、キレイに洗い、水気をきって乾燥させ、清潔な状態で保管しよう。

! 人間の食品にも注意

ペットは、人間の食べ物を口にすることがあります。しかし、人間に安全な食品でも、ペットが食べると健康に害を与えるものもあるので注意してください。

避けたい食材

- × タマネギなどのネギ類
- × キシリトール入りガム類
- × チョコレート

この他、よくペットフードの原材料に使われている素材でも、家庭で安易に与えると健康に影響する食品もあります。例えば、割れた破片が内臓を傷つける危険がある「鶏の骨」。「魚介類」「ナッツ類」「卵の白身」などは、生で与えた場合、消化が悪く下痢や嘔吐の原因になるものもあります。きちんとした知識がない場合は、人間用の食材をむやみに与えるのではなく、犬や猫に適したペットフードを与える方が安心です。

ペットフードのパッケージにはいろんな大切なことが表示されているのに、読まずに与えていたら、健康に影響が出てくることもあるんだよ。わかっているつもりでも、一度よく読んできちんと管理してほしいな。



● 家庭内でのペットフードの保管方法を守ろう

ペットフードは、直射日光を避け、高温・多湿を避けたところで保管しよう。開封後の保管と取扱いは、ほとんどのペットフードのパッケージに記載されているのでそれを守って上手に与えてね。



ドライフード

特徴 乾燥した粒状のフードで、長期保管に適している。重量あたりの栄養価が高い。



保管と取扱い方のポイント

● 開封後は、袋をしっかりと閉じて、直射日光が当たらない温度や湿度の低い場所で保管を。(目安として：開封後は1ヵ月以内に使いきること)

※冷蔵庫に保管して出し入れすると、フード表面に結露を生じ、カビ等の発生原因となるので、直射日光が当たらない温度や湿度の低い場所で保管を。唾液がついたまま放置すると、有害な微生物が発生する可能性があるため、食べ残しなど時間がたったものは片付けましょう。※ソフトドライ(半生タイプの粒状フード)も同様の扱いとなります。

ウェットフード

特徴 缶詰、アルミトレイ、レトルトパウチ等の加熱殺菌用の容器で、未開封時の賞味期限が長い。風味が良く、食べやすく、嗜好性が高い。



保管と取扱い方のポイント

● 原則として、開封後すぐに与えること。一度に食べきれない分量なら、あらかじめ別容器に移しかえて冷蔵庫に保管し、できるだけその日のうちに使いきりましょう。(1食分ずつに分けて冷凍保存し、その都度、解凍して与える方法もありますが、解凍時に外観や風味が変化することがあるので注意しましょう)

※ドライフードに比べ、器に出した後の酸化、腐敗、有害微生物の繁殖などといった品質の低下が早いので、出しっぱなしを避け、給与時間は20分程度が目安です。

セミモイストのスナック

特徴 水分を含むしっとりした質感のペットフードで、飼い主の手から与えやすい形態が多い。嗜好性が高く、しつけのごほうびなどにも使用。



保管と取扱い方のポイント

● 開封後は、袋をしっかりと閉じて冷蔵庫に保管。使う分だけを冷蔵庫から取り出して与えましょう。(目安として：2週間程度で使いきること)

空気や水蒸気を通さない特殊フィルムの密封包装は微生物の繁殖を抑えるのに有効です。※ただし袋の中の脱酸素剤などは、開封後は効力が失われます。

! 賞味期限の表示に注意

パッケージの「賞味期限」は、未開封の場合

開封後の期限は、もっと短い ▶ 上記の「保管と取扱い方のポイント」を参考に、開封後の品質が保たれる期間内に十分使いきれるサイズの製品を購入しましょう。